

多職種で学ぶ対人援助技術研修

対人援助職に必要なコミュニケーションの理解

多職種で学ぶ対人援助技術研修は、対人援助職に必要な様々なコミュニケーション方法などを学ぶ全4回の研修です。（4回通して受講することをお奨めしますが、1回ごとの申込みができます。）

今回は、対人援助を行う上で必須となる多職種協働についての課題をひもときながら対人援助職に必要なコミュニケーション方法を実践的に学びます。

医療職、介護職など、様々な職種で学びあえるよう、皆様のご参加をお待ちしています。

- 1 日時 平成30年2月14日（水） 13:00～16:00
- 2 対象 世田谷区内で医療・福祉サービスを提供するサービス事業所の職員
（医療、看護、介護、相談、栄養、機能訓練等の対人援助の職に従事の方）
- 3 定員 36名（先着順）
- 4 内容 （1）多職種連携における課題とは
（2）対人援助職に求められるコミュニケーション ほか
※講義及び演習
- 5 費用 無料
- 6 講師 土屋 典子 氏（立正大学社会福祉学部 准教授、社会福祉士）
- 7 会場 世田谷区福祉人材育成研修センター 研修室
（成城6-3-10 1階 / 小田急線成城学園前駅徒歩3分）
- 8 申込 2月8日（木）までにホームページから入力して下さい。
*申込みが完了した場合には、登録されたメールアドレスにメッセージが届きます。ホームページから申込みができない場合はお問い合わせください。



この研修は、世田谷区の介護サービス従事者研修として認定し、参加実績を登録します。また、事業所単位で参加実績を公表します。

世田谷区介護サービス従事者研

<担当>

社会福祉法人 世田谷区社会福祉事業団
世田谷区福祉人材育成・研修センター

電話：5429-3100

FAX：5429-3101